

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	J B C Cホールディングス株式会社	コード	9889
提出日	2023/5/22	異動(予定)日	2023/6/20
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため。		
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)			

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当なし
1	井戸深	社外取締役	○													○	訂正・変更	有
2	鷺谷万里	社外取締役	○													○	訂正・変更	有
3	今村昭文	社外取締役	○													○		有
4	渡辺善子	社外取締役	○													○		有
5																		

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	(該当なし)井戸深氏は、かんぼシステムソリューションズ㈱代表取締役社長及びかんぼデジタルシステムズ㈱取締役会長です。両社と当社グループとの間に取引関係はないことから、当社は同氏の独立性に問題ないものと判断しております。	IT関連企業の経営者としての豊富な経験と幅広い知見に基づき、取締役会において経営に対する助言や業務執行に対する監督を行うことで、取締役会の実効性を高めていただいております。今後もその豊富な経験と幅広い知見に基づく適切な助言と監督により、取締役会の実効性を一層高めていただくとともに当社グループの持続的成長と企業価値向上に貢献いただくことを期待し、引き続き選任しております。また、経営陣からの独立性を有しており、一般株主と利益相反の生じる恐れはありませんので、独立役員に指定しております。
2	(該当なし)鷺谷万里氏は、日本アイ・ピー・エム㈱の業務執行者でしたが、2014年7月に同社を退職し、8年以上経過しており独立性に影響を与えるものではないと判断しております。同社と当社グループの間に取引があり、取引額は2022年度当社連結売上高に対して0.5%未満であります。同氏は現在、みずほリース㈱、㈱MonotaRO、三菱商事㈱の社外取締役であり業務執行をしておりませんが、みずほリース㈱及び三菱商事㈱と当社グループとの間で取引があり、取引額は2022年度当社連結売上高に対して、それぞれ0.2%未満及び0.1%未満であります。過去及び現在の状況から、当社は同氏の社外取締役としての独立性に問題ないものと判断しております。	複数のIT関連企業等で経営幹部として営業、マーケティング部門で職務に携わった豊富な経験と知見に基づき、取締役会で経営に対する助言や業務執行に対する監督を行うことで、取締役会の実効性を高めていただいております。今後もこの豊富な経験と知見を活かし、独立の立場から当社グループの持続的成長と企業価値向上と取締役会の実効性確保に貢献していただくことを期待し、引き続き選任しております。また、経営陣からの独立性を有しており、一般株主と利益相反の生じる恐れはありませんので、独立役員に指定しております。
3	(該当なし)今村昭文氏は法律事務所の弁護士であります。同氏は大友ロジスティクスサービス㈱の社外監査役、芝浦機械㈱の社外取締役監査等委員及び㈱協和精工社外監査役であり業務執行をしておりませんが、大友ロジスティクスサービス㈱と当社グループとの間で取引があり、取引額は2022年度当社連結売上高に対して0.1%未満であります。過去及び現在の状況から、当社は同氏の独立性に問題ないものと判断しております。	弁護士としての企業法務に関する専門的知識と他社監査役経験に基づく企業経営監督に関する見識を有しており、社外取締役監査等委員として業務執行に対する監督や助言をしていただいております。今後も独立の立場から、意思決定の適正性の確保、ガバナンスのさらなる充実にご貢献していただくことを期待し、監査等委員である社外取締役として選任しております。また、経営陣からの独立性を有しており、一般株主と利益相反の生じる恐れはありませんので、独立役員に指定しております。
4	(該当なし)渡辺善子氏は、過去において、日本アイ・ピー・エム㈱の業務執行者でしたが、同職を離れて15年以上経過しております。その後、同氏は同社の常勤監査役を経て同社を2012年9月30日付で退社しており、同社監査役退任後10年以上が経過しています。同社と当社グループの間に取引があり、取引額は2022年度当社連結売上高に対して0.5%未満であります。同氏は国立大学法人東京海洋大学理事及び一般財団法人日本情報経済社会推進協会理事を兼務しておりますが、いずれも当社グループとの間に取引関係はありません。過去及び現在の状況から、当社は同氏の独立性に問題ないものと判断しております。	IT企業での業務経験と他社取締役・監査役等で培った豊富な経験と知見を有しており、社外取締役監査等委員として経営に対する助言や取締役の業務執行の監督をしていただいております。今後も独立の立場から、取締役会での適切な助言と取締役の業務執行監督および内部統制システムのさらなる充実にご貢献していただくことを期待し、監査等委員である社外取締役として選任しております。また、経営陣からの独立性を有しており、一般株主と利益相反の生じる恐れはありませんので、独立役員に指定しております。
5		

4. 補足説明

上記役員の属性における取引については、下記ガイドに従い、上場会社である当社との取引を基に判断しております。

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- 上場会社又はその子会社の業務執行者
- 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
- 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
- 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
- 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
- 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
- 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)

以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。